



平成19年6月15日

2〜3面	みんなで楽しもうニュー
4面	スポーツ 名子環境美化運動
5面	上大島環境浄化ゴミ拾い運動 みんなで仲良く 埋蔵文化財
6面	スポーツ・情報 なかまたち・すぼと・ こどもの詩・短歌・川柳
7面	視点・声・ペンペン草
8面	

まつかわ百景

⑬

「増野桑園横断線」

「増野桑園横断線」が一部を残してほぼ開通した。桜山不動尊の真新しい玉垣がすがすがしい。



私は現在、障害者の授産施設に勤めているのですが、一ヶ月利用者さんの企業実習という事で、私たち職員が同行して仕事の実習をさせてもらっています。

自立支援法ができ、障害者も自分の足で自ら積極的に社会の一員として暮らしていけるようにという、非常に難しく困難な法律の下、皆さん頑張っています。それには、周りの理解がとても重要になってきます。

私がこの実習で非常に大切だと感じたのは、初めてのところに行き、まず「おはようございます、こんにちは、ありがとうございます、お願いします、お願います、お先に失礼します」など、この言葉をはっきり人前で言うことは、自分を意識してもらおう非常に意味のある行為でありコミュニケーションをとるのに一番大切なものだと実感しました。大きな声でと、常に意識

主張

あいさつは自分に 勇気をもたらえる

しているのですがなかなか声が出ません。インターネットや携帯電話が増える中、相手の顔を見て話すということの重要性を改めて感じました。
松川町も17年度から町内一

斉に挨拶運動を行っています。私も何度か校門の入り口に立たせていただきましたが、小学生は少し照れながらもおおきな声で挨拶してくれませんが、少し大きくなるとうとうしてよいのか困った顔をして返事が返ってこない場合があります。大きな声で挨拶をするという事は、自分に勇気を与えてくれると思えるのですが、この運動を続けることにより挨拶をすることの大切さをどのように皆さんが感じてくれるのか。そして自然にできるようになることがいいのですが、それにはまず大人からお手本を示さないとイケませんね。

社会教育委員副委員長

大澤美子

インディアカ

4枚の羽のついたバドミントンのシャトルを大きくしたようなボールを1チーム4人がネットをはさんで素手で打ち合い1セット21点で3セット行う。



手のひらを使って打ちます

初めて見たインディアカボールはカブを潰したような形、ラケットなどの道具はなく、自分の手で打ちますが、これか思った以上に難しいのです。まず、サーブが入らない…。普通のボールと違い当てただけではなかなか飛ばず、思いつき腕を振ると横に飛んでいってアウトになってしまいます。やととサーブが決まってもその後が続きません。手の先に当たってしまったり、空振りをしてしまったり、自分の手なのに思うようにいかず、道具を使うより難しく感じました。



平たい蕪のようなインディアカボール



リーになったりアタックも決まり、白熱した試合もできるような気がします。少し動いただけで熱くなり、いい

汗をかくことができます。ただ慣れていないため腕を思いっきり振ったので筋肉痛にはなりました。：

ビーチボール

2チーム(1チーム4人)が決められたコート上でネット越しにビーチボールを打ち合い、決められた点数(1セット9点)を早く得点する。ソフトバレーと似ている。

ちで開始したのですが…。力を入れすぎると遥か彼方へ飛んでいき、かといつて力を弱めすぎると相手のコートに届かずボテツと落ちるビーチボールに、一同大騒ぎです。日頃バレーボールに慣れ親しんでいる人も、読めないボールの動きに翻弄されている様子。逆にバレーボールの経験があまり無い人も、子供も大人も楽しめる愉快なスポーツだと感じました。



使用したバドミントン用のコートはさほど広いものではありませんが、それでもどこに行くか分からないボールを追ううちに、うっすらと汗ばむほどの運動量となっていました。



相手コートにむかってサーブ!

ました。体育館なので足場が安定してはいますが、浜辺の砂の上だったら動きにくくて結構大変かもしれません。参加者一同、取材を忘れそうになるほどでした。試合の勝敗よりも、ラリーを繋げることに夢中になったのでした。ボール自体は軟らかく、軽いので心が配は少なそうですが、白熱しすぎての無茶なスライディングなどにはくれぐれもご注意ください。

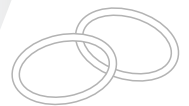


フワフワ柔らかいビーチボール

楽しもう!!



公式ワナゲ



先攻（赤リング4本）後攻（黄リング4本）交互に輪を投げ合計点数の低いチームにアンカーリング（青一本）が与えられる。総合計点数の高さを競う。

その得点の合計が高い方が勝つという単純でわかりやすいものです。

交互に輪を投げるので相手チームの点数も

わかり高い点を取らなきやと焦り、焦れば焦るほどとんでもない方向に輪が転がり…もう一回やる！となってしまうんです。

点数は、ビンゴ状態に輪が入ると一列15点の倍30点になり全てのポールに入ると240点という高得点となります

まず夢中になります。

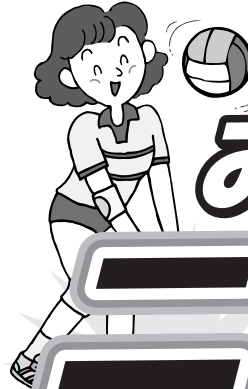
簡単そうにみえて意外と難しいポイントが低く負けていても青色のアンカーリング一本を投げる権利があるので、どこに投げ入れたら有効に得点できるか、あるいは逆転できる

「思うように転がらない！」フロッカーをやり始めて、まず誰もが思うであろうことだと思えます

フロッカーは冬季五輪の競技でもあるカーリングを氷上から普通の床に場所を移して



ねらいを定めて…



みんなで ニュー スポ

かチーム全員で考えながら進めていく楽しさ。

うことで多くの皆さんに体験していただきたいと思えます。



広い場所も必要なく、老若男女問わず誰でも競技できるという



競技用のワナゲ



ターゲットストーンとフロッカーストーン

フロアーカーリング フロッカー



行うようなものです。

床で行うためストーンの下には3つローラーがついてい

ますが、これをうまく操るのがミソ。

できます。

人たちが一緒に楽しむことができます。

激しい動きも必要ないので、幅広い

ことができます。

名子地区環境美化運動

名子地区館 社会部長 佐々木 孝

去る5月6日、名子区会、名子子ども会共催で、名子地区環境美化運動を行ないました。
ヤ・物干し竿・ストローブ・カセットコンロ・毛布など、多数出ました。
運動公園から平石橋にかけて。

参加人数

は、大人737人、小中学生85人、(雨天であつた為、小中学生の参加は中止としました)計822人でした。雨天でカッパを着ての作業となりましたが、今年も多くの方に参加していただきました。

全体のゴミ

の量は92袋と昨年より22袋多くなりました。廃プラスチック類が多く、ペットボトル容器とコンビニ袋が多く見受けられました。粗大ゴミは、軽トラック1台位出て、廃タイ



雨の中、一生懸命の作業が続く

ては、不法投棄と思われるゴミが多数あり、マナーの悪さが今後の課題となりそうです。
農免道路側の土手は、ゴミ捨て禁止の看板の設置対策の

おかげで、かなりゴミが少なくなりました。
また、ゴミ拾いと同時に、オーチャードグラスの刈り取り作業も行ないました。近年は繁殖もかなり少なくなってきた嬉しく思います。
まだまだ課題も多いですが、より良い環境・町づくりの為

上大島環境整備・ゴミ拾い運動

上大島公民館主事 松尾雄平

去る5月27日に県内一斉の環境浄化と言うことで、上大島公民館でも環境整備、ゴミ拾い運動を行いました。公民館から松川インター、原田から名子への農道沿い、城山の通学路周辺のごみを拾いました。

松川インター入口の取り付け道路沿いには、百日紅、つじ、どうだんが定植され、花協議会の皆さんと協力して年間3回ほど草刈りを行って

います。松川町の玄関でもあり、訪れた皆さんが季節を通して楽しめる活動としてすばらしいことだと感じます。
午後からは、育成会・親子

に活動していきたくらいと思いますので、御協力宜しくお願ひします。



物類、危険物、燃えるゴミなどに分別し、町で処分していただきました。実際に拾ってみてゴミの多さに驚きました。「人が見えないから」という一部の人のマナーの悪さが町の景観を壊していくかもしれせん。

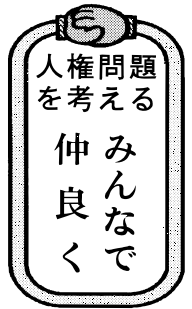
ゴミ拾いの基本はゴミを拾うことよりも「自分のゴミは自分で持ち帰りましょう」を合言葉に示されているように、ゴミを捨てない心を養うためにゴミを拾うという運動であると思います。参加された皆さんが少しでもそう感じていただければ幸いです。

会の協力のもと、約60名と大勢の皆さんの参加をいただきました。特に目立ったのがインター周辺のタバコの吸い殻、領収書、コンビニ二弁当の残り、放置バイク等でした。

また城山歩道下への空き缶ポイ捨ても多く、草ムラの中への不法投棄と思われるゴミ等もありました。拾ったゴミは、役場担当職員の方の指導のもと、金



うわあーっ!! すごいゴミだー!!



(戦闘機墜落事故で亡くなった沢田さんのお墓をつくり、長年守ってきた松澤さんのお話をお聞きして書いた感想文です。)

松澤さんのお話を聞いて思ったこと

東小 3年 松下光帆

松澤さんの話を聞いて思ったことが3つあります。

1つ目は、松澤さんが50年以上お墓を守り続けていることにびっくりしたということです。私は少ししかお墓まいりをしませんが、松澤さんの話を聞いて、「私も何年か守ろう」と思いました。

2つ目は、飛行機が墜落したことで、沢田さんだけを残して、機体だけ持つて行ったことに驚きました。あの頃は、人よりも機体の方が大切だと聞いてびっくりしました。ふつうは機体よりも人間の方が大切だとおもいます。何でかなあと思いました。

3つ目は、松澤さんは根気があるなあということ。高校のときに話を聞いて、おば

あさんになるまで守り続けてきて、こんなに長く続けられることにびっくりしました。私も根気を出してお墓を守りたいと思います。

松澤さんの話

東小 4年 高木 哲

ぼくはお話を聞いてすごいいと思ったことが2つあります。

1つ目は、松澤さんが50年以上お墓参りをしたことです。50年もお墓参りを続けることは途中で飽きてしまうと思います。でも、そんなことはなく、沢田さんをちがうところの人とは思わず、地区の人とお参りしているところが驚きました。ぼくもできたらお墓参りをしたいと思います。

2つ目は、よく歩くなあということ。お墓参りにも毎回歩いていくことがすごいと思います。先生をしていたときに長い距離を歩いていてすごいと思いました。だから、元気で長生きができるのだと思いました。健康だから長い間お墓を守り続けることができたのだとも思いました。ぼくもたくさん歩いて健康な体で、何か続けてがんばりたいです。



松澤さんから戦闘機墜落事故の話を聞いて思ったこと

東小 4年 大栗京華

松澤さんの話を聞いて思ったことは、2つあります。

1つめは、松澤さんのおじいさん、おばあさんから、戦闘機墜落事故のお話を受け継がれていったことが、とてもすごいことだと思いました。54年もお墓を守り続けて、今日松川東小に来てくださってこの戦闘機の話を通して一年生にも知ってもらいたい気持ちとはとてもすばらしいと思います。

2つめは、私たち松川東小学校の児童ととても縁があるお話だということです。酒井先生から戦闘機墜落事故のお話をしていたとき、3、4年生で、お墓参りをし、それを知った飯田の丸山さんから山に行き、亡くなった高校生のお墓を守り続けている話を聞きました。その話から少し立って今、松澤さんの話を聞き、沢田さんのご遺族の方々も、そして、沢田さん自身も気の毒で、とてもかわいそうだと思います。

私もできるだけお墓参りに行って、少しでも慰められたらなあと思います。

松川町の文化財

(339) 埋蔵文化財 (237)

大島城(3) — 創建された頃の大島城 —

教育委員会 酒井幸則

今日残っている大島城は戦国時代の元龜2年(1571)

に武田信玄によって造られたことは、その時の築城命令書によって明らかですが、それ以前に大島城が存在したことも確かです。しかし最初の大島城がいつの時代に誰によって造られたのかを記す史料は残っていません。

江戸時代に記された書物や地域の言い伝えによると、平安時代の末、片切氏の一族が大島郷(現在の上新井・古町)に分家し、在地を姓として大島氏を名乗り(初代・大島八郎宗綱)、この地に城を築いたものとされています。

しかし、平安時代の末や鎌倉時代の初期に地方の武士が戦闘用の「城」を築くということはありませんでした。この地の領主であった大島氏が城を築いたとすれば、鎌倉時代の末か室町時代の初期、おそらくは日本の武将が武家方と公家方に分かれて争った南北朝の動乱期であったものと

みられます。大島城の当初の姿はわかりませんが、曲輪を連ねた規模の大きな城ではなく、単純な「要害」程度のものであったらしく、それは今日の本丸部分であったものと考えられます。

当時の城は政治を行う場所ではなく、また領主が生活する場でもありませんでした。戦闘時に立て籠もる一種の軍事拠点、あるいは避難所的な意味合いのものでした。よって不便な所にあるのが一般的です。領主たちは生活しやすい地に館を構え、そこで領民の支配を行っていたのです。大島城では本丸だけからは室町時代の古い段階の陶磁器が見られることから、古い段階の大島城はこの部分であったことを物語っています。



雨ニモ負けず、風ニモ負けず： スポーツで丈夫な体を！！

第17回長野県市町村 対抗駅伝競走大会

5月6日(日)松本城太鼓門(松本市役所)をスタート松本平広域公園陸上競技場をゴール地点に57市町村の参加をもって行われた。

我が松川町は総合6位、町の部ではみごと優勝の栄冠を勝ち取った。

町の部 優勝

松川町 2時間11分28秒
区間賞 3区

白田 稔宏 12分 53秒

第3回長野県市町村対抗 小学生駅伝競走大会

同じく5月6日(日)小学生を対象とした市町村対抗駅伝が行われた。

結果は次のとおり。

総合 12位
町の部 4位 22分50秒
個人成績

今泉 茜音 16位 5分52秒
熊谷 卓 8位 5分14秒
辻村夏奈子 15位 6分10秒
宮下 直哉 12位 5分32秒

第25回長野県小学生 ソフトテニス選手権大会、 兼第24回全日本小学生 ソフトテニス選手権大会 長野県予選会

5月26日に塩尻市中央スポーツ公園テニス場にて開催された。結果は次のとおり。

男子の部 3位

中島未来也 中央小6年
中平 貴也 中央小6年
上位4ペアは群馬県前橋市での全国大会(8/2~8/5)へ出場。



第8回松川町団体対抗 バトミントン大会

6月3日に町民体育館にて開催された。男子の部13チーム、女子の部10チームの計23チームによる熱戦が展開さ

れた。結果は次のとおり。

男子団体の部

優勝 フットワーク
準優勝 松川高校Aチーム
3位 とうふやさん
松川B・C

女子団体の部

優勝 ザ☆ピーナッツS
準優勝 松中ジュニアA
3位 松中ジュニアB
ケーコジャパン

松川町春季桜山神社 マレットゴルフ大会

5月16日、桜山神社マレット場で行なわれた。結果は次のとおり。

男子 優勝 大澤 知

準優勝 佐々木 優

3位 大木島 巖

4位 鎌倉 昭三

5位 紫芝 増夫

女子 優勝 西澤 清子

準優勝 太田たみ子

3位 北林 朝子

4位 佐々木多津子

5位 小池佳根子

松川町片桐神社 マレットゴルフ大会

5月23日に、片桐神社マレットコースにて行なわれた。結果は次のとおり

男子 優勝 大木島 巖

準優勝 櫛原 幹夫

3位 佐々木 優

4位 山岸 竹男

5位 北澤 正一

女子 優勝 北林 朝子

準優勝 松本 昌子

3位 佐々木多津子

4位 西澤 清子

5位 川瀬 林子



本館行事

〈まつかわ大学〉

期日 7月21日(土)

会場 町民体育館

時間 午後1時30分

講演「生かされて生きる」

講師 鎌田 實氏

〈街頭あいさつ運動〉

日時 7月2日(月)

時間 午前7時~8時

場所 町内各所・学校周辺

その他 社会を明るくする運動と各地区公民館との協力・連携

〈家族で遊ぼう〉

期日 7月3日(火)

会場 町民体育館

内容 講演「子育てQ&A」

講師 金澤ルミ子氏

〈自治会对抗ソフトバレーボール大会〉

期日 7月8日(日)

会場 町民体育館

地区館行事

公民館大島地区協議会

〈地区公民館運営研究会〉

期日 7月5日(木)

会場 中央公民館

上片桐地区公民館

〈フエスタぎおん〉

期日 7月7日(土)

(※6月30日から日程が変更となりました。)

公民館生田地区協議会

〈地区公民館運営研究会〉

期日 7月7日(土)

場所 福与ふるさとふれあい館

福与地区公民館

〈自治会对抗球技大会〉

期日 7月1日(日)

内容 ゲートボール

会場 ビーチボールバレー

その他行事

〈松川町オープンソフトボール大会〉

期日 7月8日(日)

会場 町内各グラウンド

主催 オープンソフトボール運営委員会

その他 参加申込が必要

なまなこ今

チビッコ三四郎あつまれ!!

—松川少年少女柔道クラブ—



昭和37年、数人の有志によって発足した松川青少年柔道クラブは46年たった今、松川少年少女柔道クラブとして活動しています。

現在のクラブ員数は高校生一般の男女12人。このなかにはご夫婦が2組いらっしゃるそうです。又、中学3年生から保育園までの子供が男女あわせて35人。

練習日は土曜日の6時30分より町の体育館柔道場で行われ主に基本を重視した内容となっております。

他の練習日は月曜日と木曜日

日で応用重視の強化練習に当たっているということで、松川中学の柔道クラブの生徒の皆さんも参加されています。

取材に訪れたこの日も多くのクラブ員の皆さんが熱心に練習されていて、大柄な大人のかげに隠れてしまいそうな保育園児の一生懸命な可愛い姿もありました。

- ・ 克己心
- ・ 自主責任
- ・ 忍耐力
- ・ 協調性
- ・ 積極性

以上が活動目的の松川少年少女柔道クラブ。興味のある方はぜひ柔道場にお出かけ下さい。未来の「柔ちゃん」山下選手を目指してみませんか？

本年度も全休事業の一つとして「花いっぱい運動」が天候にも恵まれ5月20日の日曜日に行なわれました。会長の

すぽと 花いっぱい運動

上片桐地区主事

上片桐区長さんをはじめ、中心となるこの事業を行って地区公民館の役員はもとより地区の各団体、住民の大勢の皆さんの参加により花苗の植付けが行なわれました。

別れて行ないました。本年は約90名の方の参加でポイントによっては比較的簡単に植付け出来る所や草がのびてしっかり整備しなければいけない

所がありみなさん協力しあいそれぞれ工夫して植えていました。今回植付けした花苗が初夏から秋にかけてきれいに咲き農道を通る

上沼英彦

を楽しませてくれるのでは

ないかと思いません。これから毎年「花いっぱい運動」を続けていけたらと思います。



こぶしの詩

うぐいん。どう教えれば

中央小学校5年 勝野将輝

妹の宿題をおしえてやった。 どう教えてもわからないみたい。 うぐいん。 どう教えればいいんだ。 たすけぶねがほしいが。 母がいない。 「お母さんが帰ってきたらおしえてもらえ。」 「うん」 少し悲しそうな目をしていました。 力になれなくて。

テレビとかえるの鳴き声

中央小学校5年 澁坂真央

「ただいまー。」 シーン 「テレビつけないの。」 「うん。 つけるとテレビに夢中になって家族の話がはずまない。 昔はテレビがなかったから話はずんだんだよ」 おじいちゃんが言った。 「いいね。 電気代かからないし。」 20分後。 「つけちゃお。 ポチ」と兄。 「つけちゃうの?」 せつかくかえるのなき声 きていたのに。

短歌

小林紀美子

剪定しつつ枝振り眺むる夫に添い私案あるがに我も見上げる

淀川の土手に見つけしクローバーを見送りの子が手渡しくれぬ

「御免」よと云いつつ蜂を追いやりてりんごの摘花ひたすら急ぐ

鈴蘭の真白き小花咲き盛り鈴がしきりに風呼びている

食卓の花びんに馬鈴薯の花匂う ままごと遊びのようなときめき

川柳

朝顔の つるべを奪う アレチウリ

荒れ畑で 頭垂れるは ヒメジヨオン

おばちゃんの 次の獲物は ハニカミ王子

飯まだか? 今朝も布団に ネコが降る

お刺身は サビ抜き希望と ニヤンが云い

声

歩け歩け大会

名子地区館 松下修司

4月29日、名子地区の歩け歩け大会が、晴天の中、松川北小学校を目指し中央小学校から出発しました。途中何事もなく無事北小へ着きました。さて、今年の歩け歩け大会は、育成会主催の下、竹とんぼ作りを行いました。当初、子供が刃物を使う事に抵抗がありました。そんな心配もなく、子供たちは器用にナイフを使い、竹を削り、夢中になって竹とんぼを作っていました。又、大人の方も、いっしょになつて子供の頃を思い出して子供に負けないよう、よく飛ば竹とんぼをこちらも夢中になつて作っていました。そしていざ飛ばしてみると、すごい飛ぶ人、飛ばない人、それ

ぞれ歓声を上げていました。大人と子供が一つの事をいっしょに体験できた事は、とてもよい事だと思えます。そしてお昼には、地区館特製のカレーと豚汁をお配りして、無事、事故もなく帰ってまいりました。参加者の皆様、苦労様でございます。



ファミリーウォーキングに参加して

松川自治会 猪狩智未

私は、初めてファミリーウォーキングに参加しました。集合場所へ行くと友たちが、

いっばいいて安心しました。

最初は、町の中を通って古町の浄化センターまで行きました。

天気も良くて歩くのが楽しかった。浄化センターでくれたお茶と、おかしがおいしかったです。次に七楯神社まで天竜川の横を歩いていきました。友だちと話をしながら歩いたので、遠かったけれど楽しく歩けました。お昼に青い服を着ているお兄さんたちが、作ってくれたカレーを食べました。私は、あま口のカレーを食べました。あま口でも、少しか



らかったが、歩いておなかですいていたので、カレーがとてもおいしかったです。その後、ゲームをしました。私たちのグループが1位になつてうれしかった。1日がとても楽しく、来年も参加したいと思えました。



草

初めまして、今年度から編集部を務めさせてもらうことになりました。文章を読むことは大好きな私ですが書くことは大の苦手なので不安でしょうがありませんが、精一杯頑張つて行きたいと思えます。

編集作業に参加させてもらいましたが、初めて経験する事ばかりでなかなか手が出せませんでした。

先任の編集部員の皆さんが編集の進め方について1つ1つ丁寧に教えて下さるので、早く手順を覚えて戦力となれるようになりたいと思つていきます。

皆様の所へ原稿の依頼へ伺うこともあるかと思いますが、その折にはよろしくお願ひします。

大久保康司



町の古民具 ③ 十能

炉端に常備し「おき」を運んだりした。こぼさないように取っ手付きの箱も併せて使われた。



公民館報
「まっかわ」
第 524 号
平成19年6月15日

発行所 松川町公民館
責任者 松村直彦
編集人 公民館編集部
Tel 36-2622
e-mail: ckouminkan@matsukawa-town.jp
飯田市上郷黒田121
印刷所 龍共印刷(株)